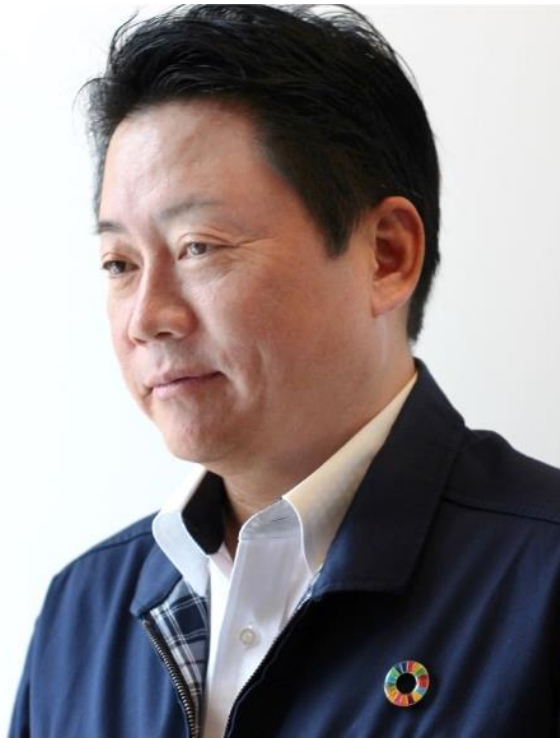


# SUSTAINABILITY REPORT

2024

## ものづくりのエンターテイナーとして



テルミックは、経営理念である

「ものづくりのエンターテイナー」として、  
製造業に携わる人たち全てを楽しく、  
常にワクワクさせる会社を目指すべく、  
今後も一歩進んだ取組を発信し、  
持続的な企業価値の向上に努めて参ります。

会社名 株式会社テルミック

---

代表者 代表取締役 田中 秀範

---

所在地 愛知県刈谷市小垣江町永田47

---

資本金 7,500万円

事業年度

2月1日～1月31日

登録組織名

株式会社テルミック

対象事業所	刈谷 オフィス	常滑 オフィス	知立 オフィス	島根 オフィス	東京 オフィス	名古屋 オフィス	博多 オフィス	合計
従業員	40名	55名	19名	15名	7名	10名	4名	150名
延べ床面積	1,071㎡	4,734㎡	364㎡	262㎡	113㎡	125㎡	81㎡	6,215㎡

※2024年12月31日時

事業  
内容

金属加工全般、治具部品加工、金型用部品加工、<sup>点</sup>精密部品加工、  
ライン用パレット加工・組付け 樹脂・アクリル・ゴム加工、  
各種コーティング・メッキ処理、レーザーマーカ他、  
加工部品の精密寸法測定

項目	拠点	単位	2024年 合計	第三四半期		
				11月	12月	1月
電力使用量	刈谷	kwh	204,522	14,832	16,111	
	常滑	kwh	202,807	15,953	19,477	
	知立	kwh	21,627	1,627	2,282	
	島根	kwh	26,105	2,311	3,186	
	東京	kwh	13,789	1,080	1,653	
	名古屋	kwh	9,957	782	933	
	博多	kwh	4,247	750	741	
太陽光発電量	常滑	kwh	160,802	10,481	10,063	
水使用量	全拠点	m <sup>2</sup>	1,718	124	188	
一般廃棄物排出量	全拠点	Kg	6,180	593	526	
産業廃棄物排出量	全拠点	Kg	28,076	2,913	1,725	

2024年目標

再生可能エネルギー率

62%

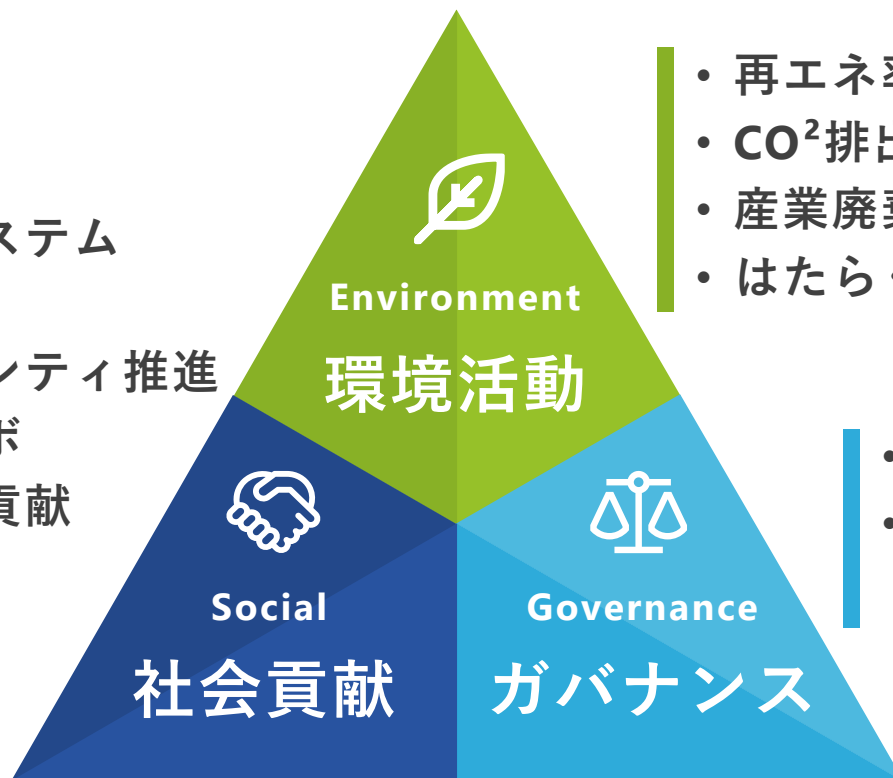
リサイクル率

86%

# ESG

環境負荷に配慮したESGへの取り組みを開始  
負荷軽減に成果を出します

- 品質マネジメントシステム
- 顧客満足度向上
- 雇用創出とダイバーシティ推進
- 自治体、企業とコラボ
- スポーツ、福祉団体貢献



Environment

環境活動

Social

社会貢献

Governance

ガバナンス

- 再エネ率100%
- CO<sup>2</sup>排出削減
- 産業廃棄物ゼロ
- はたらく環境整備

- 取組の見える化
- リスクコンプライアンス委員会

# CSR

コーポレートガバナンス体制を実現し  
コンプライアンスを遵守していきます

従業員や顧客満足に加え、社会や環境貢献できる  
新しいビジネスモデルに変革していきます。

そして地域や業界のプラットフォームの役割を  
果たしていきます。

スピード経営で成果を発信していきますのでご期待ください。

## 2021年度よりSDGsのチャレンジを宣言しました 2030年ゴールに向けて成果を出します

- ジェンダー雇用
- 働く環境整備
- 教育システム
- eラーニング自己啓発推進



- 品質改善活動
- カスタムメイドのメールオーダーシステム
- 行程のシステム化、見える化  
トレーサビリティ化

- 太陽光パネル設置
- 事業活動を再エネ100%
- 省エネ
- エコ商品利用率UP
- 産業廃棄物をゼロに

- 自治体・地場産業とコラボ
- スポーツ・福祉団体へ支援
- ビジネスや加工ノウハウ提供（講演会、勉強会、見学会）



## テルミックの2030年に向けたSDGs取組み内容

### 環境

- ・ エコアクション21の活用
- ・ 再エネ100%
- ・ 産業廃棄物の再生可能な素材の分別リサイクル100%



### 社会

- ・ 工場見学の実施
- ・ 産休、育休取得率100%
- ・ 女性雇用比率60%強を維持



### 経済

- ・ WEBマーケティングを活用した新規顧客開拓
- ・ 物流倉庫におけるDX化の推進



## 環境経営理念

事業活動におけるCO<sup>2</sup>削減は企業の責任です。私たちは、世界規模で取り組んでいる脱炭素活動に賛同し、CO<sup>2</sup>排出量に応じてグリーン予算を作り、環境活動に投資をしていきます。

また、2024年度に中小企業版SBT認定を取得。同年Scope3を意識した取組みとしてDHLのGoGreenPlusを採用。輸送にかかる二酸化炭素排出量削減にも着手。

2030年までの国際開発目標であるSDGsに積極的に賛同し、取組を通じて持続可能な社会の実現に向けて、外部環境に影響を与えられるような企業を目指します。



## 環境保全への行動指針と宣言

次の5項目に取り組み、環境法令を遵守し  
事業活動を推進する事を誓います

再生可能エネルギー率  
100%

1

CO<sup>2</sup>排出削減

2

産業廃棄物ゼロ

3

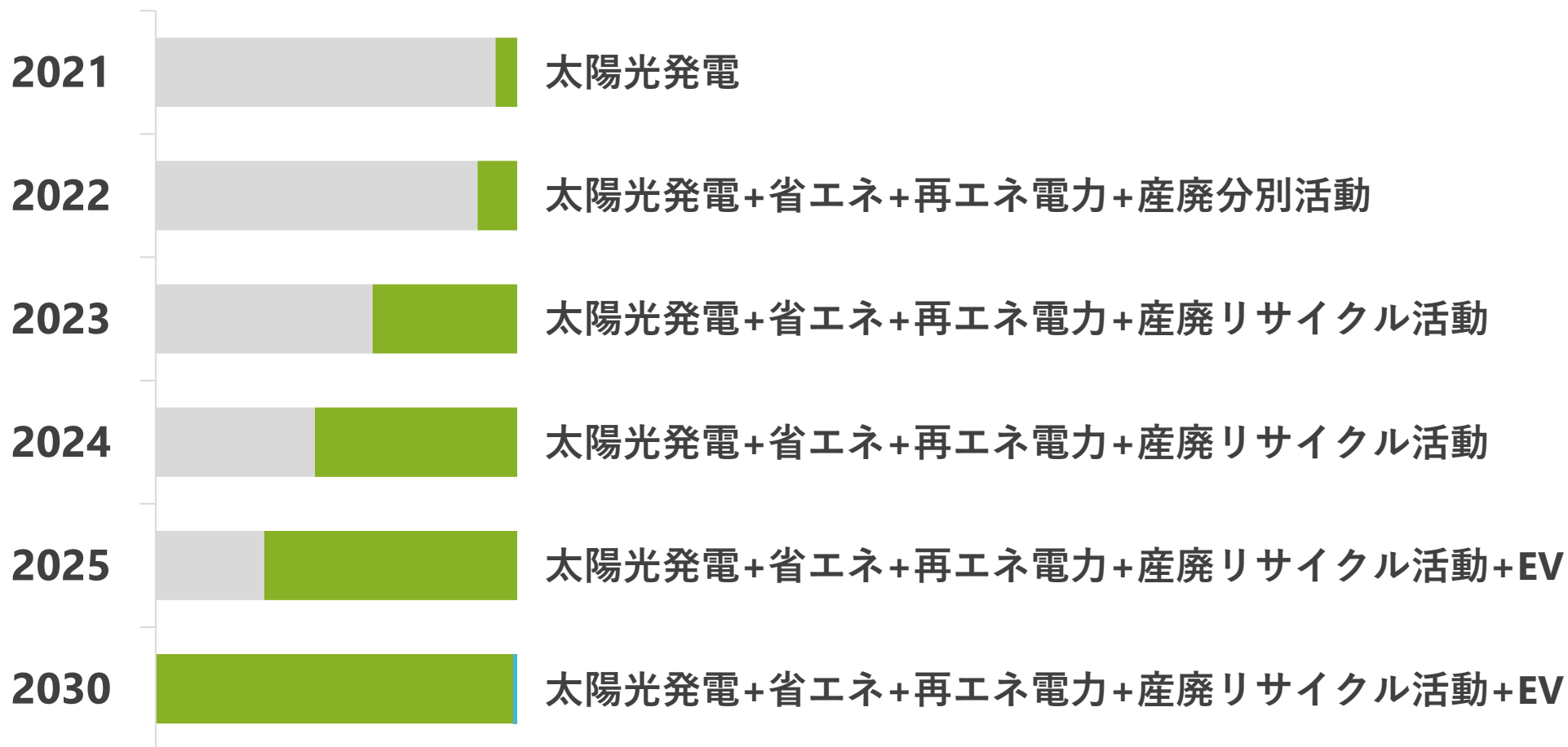
水使用量削減

4

化学物質の適正管理

5

## カーボンニュートラルに向けた2030年目標



## 01 再生可能エネルギー率100%

### 常滑オフィスに太陽光パネル設置

2022年  
10月

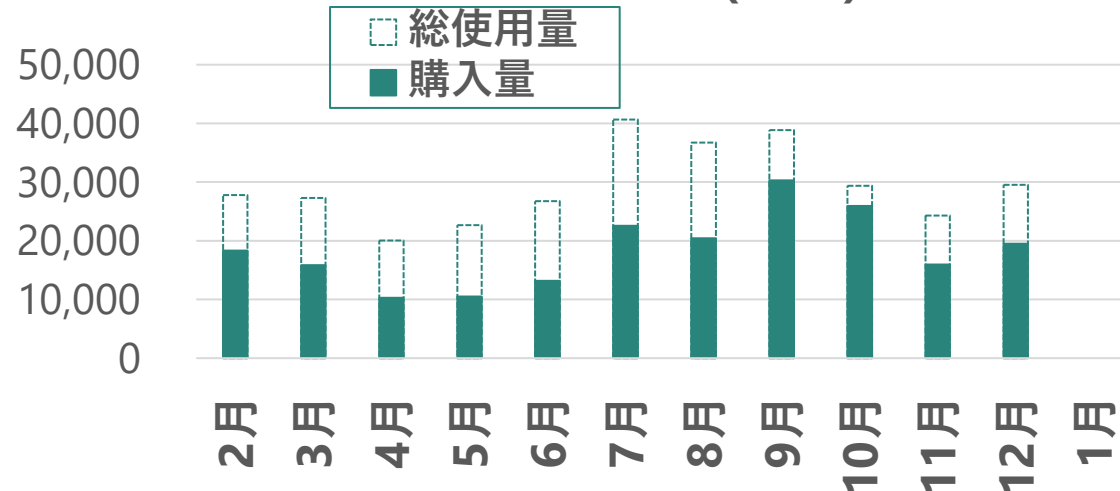
設置済みの刈谷オフィスに加え  
常滑オフィス（事務棟、工場棟）の屋根に  
太陽光パネルを**390**枚設置

### 太陽光パネル設置により

常滑オフィスの再エネ率は

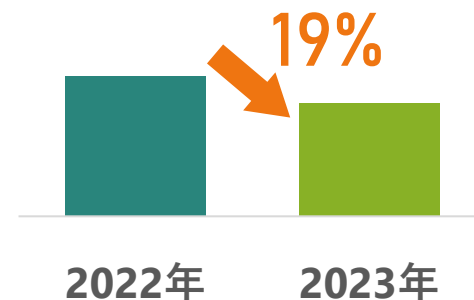
平均**38%**

2024年電力購入量(kwh)



## 02 CO<sub>2</sub>排出削減

電力による二酸化炭素削減



3つの取組により、2022年度より**19%** CO<sub>2</sub>排出量削減

太陽光パネルの導入

働き方・作業工程見直しによる残業時間の短縮

空調機設定温度の基準設定

## エマネージによる電力自動コントロール

エマネージの導入により**4**つのポイントが改善

エネルギー使用状況を  
設備ごとに把握

省エネのポイントや  
問題点の発見

自動でピークカットし  
無駄な消費を削減

見える化による  
従業員の節電意識向上



## CO<sup>2</sup>フリープランの導入

導入により



利用電力が

再生可能エネルギー

100%になります

2030年までに全拠点で導入予定

※現在、刈谷オフィスのみ導入





## 03 産業廃棄物ゼロ

### 廃棄物の削減



可燃物の調査、  
減量活動



廃棄物の分別、  
リサイクル活動



再生リサイクル  
業者の開拓



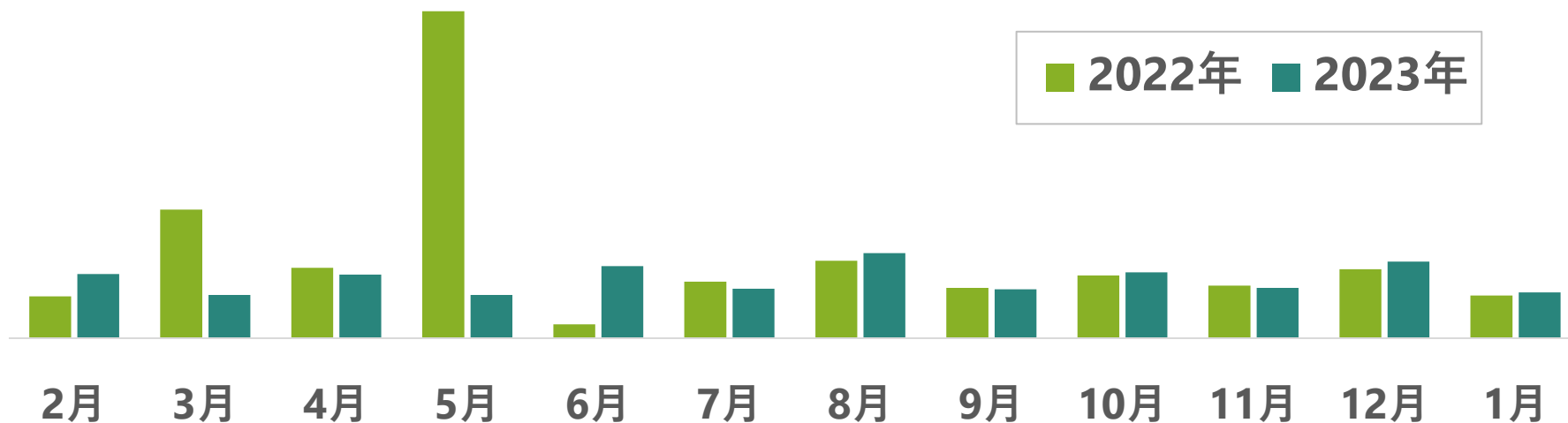
加工不良と  
顧客クレームの  
減少

## 04 水使用量削減

### 水道水使用量の削減

以下の取組を実施し、

2022年度より**29%** 水の利用量減少



## 05 化学物質の適正管理

### 化学物質の削減使用料



保管している化学物質の在庫調査



SDSに関する社内教育



有害性物質の表示の徹底、  
有害物質代替えの検討

2023年目標

2023年実績

再生可能  
エネルギー率 **56%**



**61%**

項目	年度	2021	2024	評価	2025
		基準年	目標		目標
電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sup>2</sup>	183,385	91,693		91,693
	基準年度比		50%		50%
LPGによる二酸化炭素削減	kg-CO <sup>2</sup>	74	0		0
	基準年度比		100%		100%
燃料による二酸化炭素削減	kg-CO <sup>2</sup>	40,136	38,531		38,129
	基準年度比		96%		95%
上記二酸化炭素排出量 合計	kg-CO <sup>2</sup>	223,595	130,224		129,822

## 2023年目標

## 2023年実績

リサイクル率 **85%**



**82%**

項目	年度	2021	2024	評価	2025
		基準年	目標		目標
廃棄物の削減	kg	36,248	28,998		28,998
	基準年度比		80%		80%
廃棄物の再資源量	Kg	25,749	38,000		40,000
リサイクル率	%	71%	86%		87%
水道水の削減	m <sup>2</sup>	925	925		925
	基準年度比		100%		100%

## 2024年目標

再生可能エネルギー率

**62%**

リサイクル率

**86%**

